

第108期

# 事業のご報告

ミニディスクロージャー

自・2025年4月1日 ~ 至・2026年3月31日





皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
また、平素より甲府信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。  
当金庫は、大正7年の創業以降、昭和、平成、令和と4つの時代にわたり、  
地域社会の発展とともに今日の営業基盤を築いてまいりました。これもひと  
えに、皆さまの温かいご理解と格別のご支援の賜物と深く感謝いたします。  
ここに第108期の事業概況と決算内容を取りまとめましたのでご報告申し  
上げます。

2025年度の日本経済は、日本銀行の金融政策正常化に伴い「金利のある世界」が一段と浸透し、  
持続的な賃金上昇への取り組みが進展したものの、国際的な貿易政策や地政学リスクに起因する  
外部環境の変化により不透明感が高まった一年でした。

県内経済においては、個人消費や設備投資の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調が続きました。  
その一方で、当金庫の主要な取引先である中小企業の皆さまにおかれましては、人手不足の深刻  
化やそれを補うための人件費上昇、原材料価格の高騰、さらには事業承継問題など、依然として  
多様な経営課題に直面されています。

このような経済環境下において、当金庫では創業の精神である「地元との共存共栄」の実践に  
努めてまいりました。

この結果、預金の期末残高は5,333億円、貸出金の期末残高は2,337億円となりました。また、経  
常収益は81億94百万円、本業の収益力を示すコア業務純益は21億6百万円、当期純利益は8億67  
百万円となりました。

2026年度の経済見通しは、賃上げの継続や内需の底堅さから引き続き緩やかな回復が期待され  
るものの、中東情勢の緊迫化に伴う資源価格の高騰が、企業収益や家計負担にも影響を及ぼすこ  
とが懸念されます。

そうしたなか、当金庫は地域の皆さまに寄り添い、資金繰り支援にとどまらず、事業の成長や  
課題解決に資する支援機能の発揮を通じて、地域経済の持続的発展に役職員一丸となって取り組  
んでまいります。

皆さまには、より一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

理事長 **岩下 浩**

### 甲府信用金庫の概要

あなたの未来へ

**こうしんと!**

With KOUSHINI!



「武田の信ちゃん」

名 称	甲府信用金庫	預 金	533,383百万円
本 店	〒400-0031 甲府市丸の内2丁目33番1号 TEL055-222-0231 (代表)	貸 出 金	233,733百万円
創 立	1918年5月4日	自己資本比率	20.05%
会 員 数	32,684人	常勤役職員数	298人
出 資 金	1,571百万円	店 舗 数	21店舗
		A T M設置数	店舗内20店舗40台 店舗外18カ所19台

## 事業の概要

第108期は、新中期経営計画”Build Frontier 2027”の2年目として、計画に掲げた「ありたい姿」の実現に向けて、7つの主要戦略に基づき各種施策に取り組みました。

また、人件費や原材料価格などのコスト増加に直面する事業者の皆さまへの資金繰り支援に注力するとともに、経済活動の正常化に伴い回復基調にある設備投資需要にも積極的に対応し、事業拡大や生産性向上を支援しました。

当金庫を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況ではありましたが、創業の精神である「地元との共存共栄」に徹し、役職員一丸となって業務に取り組んだ結果、以下の業績となりました。

### (預 金)

預金の期末残高は、前期比55億円減少し5,333億円となりました。個人のお客さまから3,802億円(対前期比4億円増加)、法人等のお客さまから1,179億円(同33億円増加)お預けいただいております。引き続き安定的な預金基盤は確保されています。

### (貸 出 金)

貸出金の期末残高は、コスト増加に直面する事業者さまへの資金繰り支援や、個人のお客さまの多様化するライフスタイルなど、様々な資金ニーズに応じたご提案に努めた結果、前期比41億円増加し2,337億円となりました。

### (為 替)

内国為替取扱件数は、前期比18,825件増加し197万件、総取扱高は前期比664億円増加し1兆2,973億円となりました。

外国為替取扱件数は、前期比48件減少し2,035件、総取扱高は前期比12百万ドル減少し74百万ドルとなりました。

### (損益状況)

当金庫の主要収益である資金運用収益のうち、貸出金利息は、業種に偏らない多くの事業者や個人のお客さまにご利用いただいた結果、貸出金残高が41億円増加したことにより、前期比で3億93百万円増加しました。

余裕資金の運用においては、金利上昇局面における余資運用収益増加を図るため、評価損が生じている低金利の超長期国債等の売却を行い、利回りの高い債券への入れ替えを行ったことから、有価証券利息配当金は前期比で5億2百万円増加しました。

費用面では、金利上昇を背景に預金積金利息が前期比で6億74百万円増加しました。また、上記の通り、債券の入れ替えによる売却損として、債券関連費用13億55百万円を計上しました。

これらの結果、2025年度の経常収益は前期比で14億26百万円増加し81億94百万円、貸出金償却等を含めた経常費用は71億99百万円となり、経常利益は9億94百万円の実績となりました。

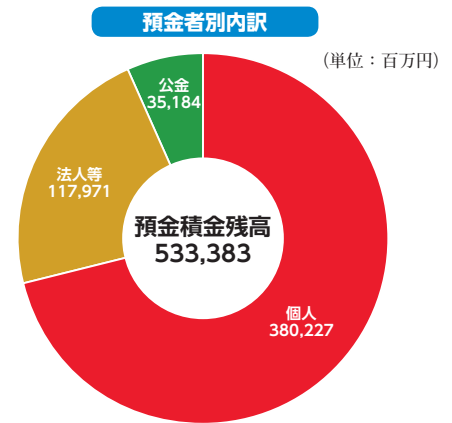
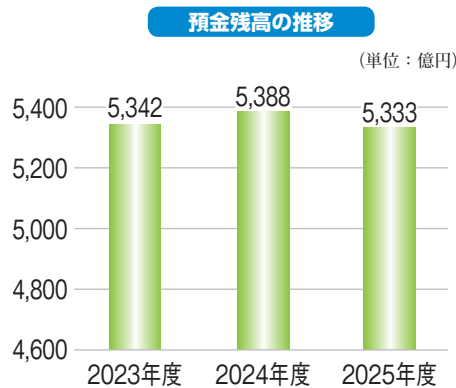
特別利益、特別損失を加減算した税引前当期純利益は9億80百万円となり、これに法人税等調整額4百万円を含む法人税等合計を計上した結果、当期純利益は前期比で1億90百万円減少し8億67百万円となりました。

## 2025年度の業績

### 預金・貸出金について

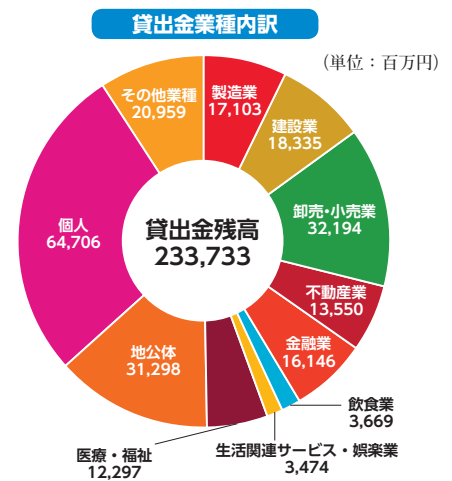
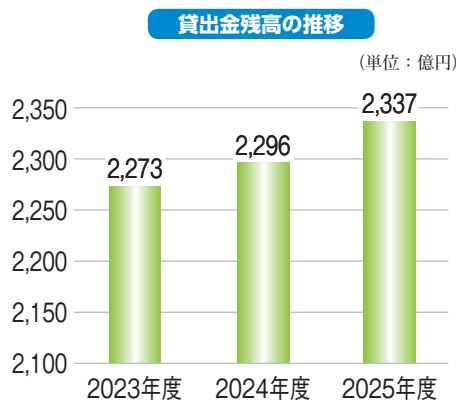
預金の期末残高は、前期比55億円(△1.0%)減少し、5,333億円となりました。

個人のお客さまの預金は4億円、法人等のお客さまの預金は33億円増加しており、引き続き安定した預金基盤は確保されております。



貸出金の期末残高は、前期比41億円(1.7%)増加し、2,337億円となりました。

特定のお取引先や業種に偏ることなく、事業者や個人のお客さまなど幅広く地域の皆さまにご利用いただいております。

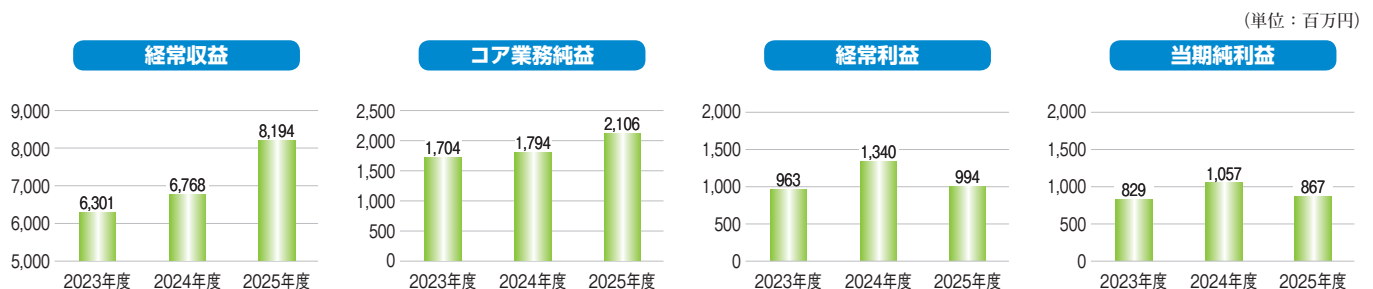


### 収益について

2025年度は、将来の安定収益確保と財務基盤の強化を目的に、余資運用業務において保有する債券の入れ替えを行い、費用として債券売却損を計上しました。

これにより、経常利益および当期純利益は減益となりましたが、貸出金残高の増加や余資運用利回りの上昇を要因に、経常収益や本業の収益を示すコア業務純益は増加しました。

引き続き長期的な視点に立ち、経営基盤の強化に努めてまいります。



## 有価証券の状況

有価証券の期末残高は、前期比19億円(△1.0%)減少し1,746億円となりました。安全性を重視して公共債等を中心に運用を行っておりますが、主に国内金利が上昇した影響により債券の時価が下落しました。これにより有価証券の評価差額は、その他有価証券が△113億81百万円、満期保有目的の債券が△70億50百万円となりました。債券の特性により、今後それぞれの債券が満期に近づくにつれて評価差額は解消に向かいます。

有価証券残高構成

(単位：億円)

	2024年度		2025年度	
	残高	構成比	残高	構成比
国債	402	22.7%	460	26.3%
地方債	334	18.9%	277	15.8%
社債	850	48.1%	818	46.8%
外国証券	46	2.6%	55	3.1%
株式	0	0.0%	0	0.0%
その他証券	131	7.4%	135	7.7%
合計	1,766	100.0%	1,746	100.0%

有価証券時価

(単位：億円)

	2024年度			2025年度		
	取得原価	時価	評価差額	取得原価	時価	評価差額
その他有価証券	1,178	1,089	-89	1,220	1,106	-113
満期保有目的の債券	676	654	-22	640	569	-70
合計	1,855	1,744	-111	1,860	1,676	-184

## 自己資本比率

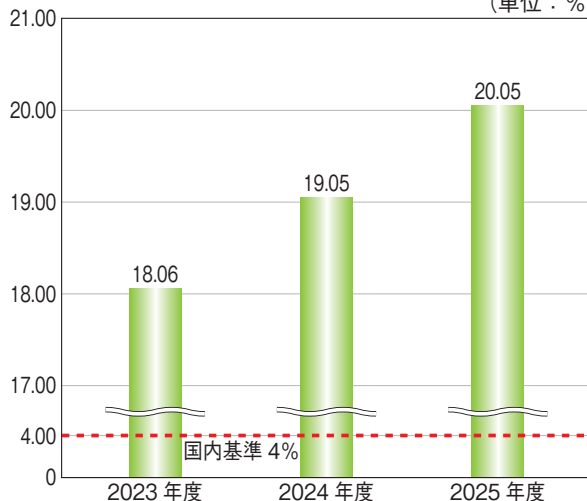
金融機関の経営の健全性を示す指標である自己資本比率は、前期比1.00ポイント上昇し、20.05%となり、健全性は更に高まりました。

(単位：百万円)

項目	2025年度
(1) コア資本にかかる基礎項目	32,242
普通出資または非累積的永久優先出資にかかる会員勘定の額	31,468
うち 出資金および資本剰余金の額	1,571
うち 利益剰余金の額	29,988
コア資本にかかる基礎項目の額に算入される引当金の合計額	773
うち 一般貸倒引当金コア資本算入額	773
(2) コア資本にかかる調整項目(控除項目)	558
無形固定資産の額の合計額	105
繰延税金資産の額	-
前払年金費用の額	452

$$\frac{\text{自己資本の額 (1) - (2)} \quad 31,683 \text{ (分子)}}{\text{(3) リスク・アセット等} \quad 157,980 \text{ (分母)}} \times 100 = 20.05\%$$

(単位：%)



## 不良債権の状況

不良債権比率は、前期比0.55ポイント改善し4.27%となりました。

当金庫では、資産の健全性を維持するため、厳格な自己査定に基づき、適正に償却・引当を行っております。金融再生法に定められた開示債権は下記の表のとおりですが、それぞれ担保・保証および引当金でカバーすることにより、資産の健全性は引き続き維持されています。

金融再生法開示債権

(単位：百万円)

区分	2024年度	2025年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ①	3,905	3,560
危険債権 ②	6,086	5,424
要管理債権 ③	1,113	1,039
うち三月以上延滞債権	140	-
うち貸出条件緩和債権	973	1,039
正常債権 ④	219,156	224,305
合計 ⑤	230,263	234,329
金融再生法上の不良債権計 ⑥=①+②+③	11,106	10,023
総与信に対する割合 ⑥÷⑤×100	4.82%	4.27%

金融再生法上の不良債権に対する保全状況

(単位：百万円)

区分	2024年度	2025年度
貸倒引当金 ⑦	2,901	2,413
担保・保証等による回収見込額 ⑧	7,404	6,907
保全額 ⑨=⑦+⑧	10,305	9,320
保全率 ⑨÷⑥×100	92.78%	92.98%
担保・保証等控除後債権に対する引当率 ⑦÷(⑥-⑧)×100	78.36%	77.43%

(注) 貸倒引当金は、個別貸倒引当金および要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

## SDGs への取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 地方自治体との連携



当金庫は「やまなしSDGsプラットフォーム」「甲府市SDGs推進パートナー」に参画し、取引企業等へのSDGsの普及啓発のほか、SDGs達成に向けた様々な取り組みを行っております。

これからも地域金融機関としてこの活動をさらに拡大・推進し、SDGsの理念である、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指してまいります。

### キッズフリマ開催



小学生の金融リテラシー向上やリユース意識の醸成などを目的に、昨年引き続き「キッズフリマ」を開催しました。約430人の子どもたちが出店者や買い物客として参加し、「お金」と「物」の大切さを学びながら、子ども同士のコミュニケーション能力を培う場とすることができました。

これからも地域金融機関としての役割を認識し、地域の方々の金融リテラシー向上の一助となるよう、様々な年代に向けた取り組みを進めてまいります。

### スポーツを通じた地域活性化への取り組み



▲ヴァンフォーレ甲府

#### ■ヴァンフォーレ甲府

ヴァンフォーレ甲府と地元サポーターを応援するため、当金庫冠マッチにおいて、第32回「がんばれ！ヴァンフォーレ甲府定期預金」の販売金額に応じた強化資金を贈呈しました。

この取り組みは1995年から開始し、強化資金は累計で2,330万円となりました。



▲山梨クィーンビーズ

#### ■山梨クィーンビーズ

第2回「応援しよう！クィーンビーズ定期預金」の販売の他、コラボ企画として、山梨クィーンビーズが実施する「古着リサイクルキャンペーン」への協賛や、当金庫冠マッチを開催しました。

11月には当金庫本店最寄りの小学校にて「金融教育×バスケットボール教室」を開催しました。小学生の金融リテラシー向上を図るとともに、プロスポーツ選手を間近に感じる貴重な機会となりました。

これからも、スポーツを通じて地域の活性化に取り組んでまいります。

# 財務諸表

## 貸借対照表

第108期 2026年3月31日現在

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	3,979	預金積金	533,383
預け金	139,352	当座預金	9,661
買入金銭債権	62	普通預金	260,308
有価証券	174,689	貯蓄預金	954
国債	46,042	通知預金	999
地方債	27,764	定期預金	237,964
社債	81,813	定期積金	7,747
株式	17	その他の預金	15,747
その他の証券	19,051	借入金	3,034
貸出金	233,733	借入金	3,034
割引手形	274	その他負債	2,356
手形貸付	20,391	未決済為替借	280
証書貸付	199,671	未払費用	1,118
当座貸越	13,395	給付補填備金	6
外国為替	417	未払法人税等	38
外国他店預け	417	前受収益	199
その他資産	4,360	払戻未済金	33
未決済為替貸	146	払戻未済持分	0
信金中金出資金	2,681	職員預り金	238
未収収益	785	金融派生商品	2
金融派生商品	1	リース債務	30
その他の資産	747	資産除去債務	227
有形固定資産	4,856	その他の負債	180
建物	3,460	賞与引当金	119
土地	1,214	役員退職慰勞引当金	184
リース資産	27	睡眠預金払戻損失引当金	0
その他の有形固定資産	153	偶発損失引当金	182
無形固定資産	147	繰延税金負債	0
ソフトウェア	124	債務保証	416
その他の無形固定資産	22	負債の部合計	539,678
前払年金費用	632	(純資産の部)	
債務保証見返	416	出資金	1,571
貸倒引当金	△ 2,850	普通出資金	1,571
(うち個別貸倒引当金)	(△ 2,258)	利益剰余金	29,988
資産の部合計	559,795	利益準備金	1,849
		その他利益剰余金	28,139
		特別積立金	27,030
		当期末処分剰余金	1,109
		処分未済持分	△ 62
		会員勘定合計	31,498
		その他有価証券評価差額金	△ 11,381
		評価・換算差額等合計	△ 11,381
		純資産の部合計	20,117
		負債及び純資産の部合計	559,795

(単位：円)

当期末処分剰余金	1,109,324,331
----------	---------------

これを下記のように処分いたします。

剰余金処分量	830,224,154
普通出資に対する配当金(年2%)	30,224,154
特別積立金	800,000,000
繰越金(当期末残高)	279,100,177

以上のとおりであります。

2026年6月

## 甲府信用金庫

会長	小田切 繁	理事	三 森 中
専務理事	岩 下 浩	理事	吉 澤 宏
専務理事	秋 山 克	理事	上 田 文
専務理事	山 下 洋		
常勤理事	小 尾 好		
常勤理事	深 澤 大		
常勤理事	雨 宮 正		

## 損益計算書

第108期 2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：千円)

科目	金額
経常収益	8,194,659
資金運用収益	7,055,247
貸出金利息	4,188,288
預け金利息	768,272
有価証券利息配当金	2,038,119
その他の受入利息	60,567
役務取引等収益	624,381
受入為替手数料	296,545
その他の役務収益	327,836
その他業務収益	52,060
外国為替売買益	22,202
国債等債券売却益	1,570
国債等債券償還益	283
その他の業務収益	28,004
その他経常収益	462,969
貸倒引当金戻入益	386,767
償却債権取立益	70,974
その他の経常収益	5,227
経常費用	7,199,833
資金調達費用	1,039,547
預金利息	1,026,388
給付補填備金繰入額	7,284
借入金利息	4,760
その他の支払利息	1,113
役務取引等費用	663,907
支払為替手数料	91,981
その他の役務費用	571,925
その他業務費用	1,378,682
国債等債券売却損	1,341,133
国債等債券償還損	14,782
その他の業務費用	22,767
経常利益	994,825
特別利益	-
特別損失	14,344
固定資産処分損	14,344
税引前当期純利益	980,481
法人税、住民税及び事業税	109,241
法人税等調整額	4,222
法人税等合計	113,463
当期純利益	867,017
繰越金(当期首残高)	242,307
当期末処分剰余金	1,109,324

上記の各項を監査した結果、すべて法令および定款に従い、正確であることを認めます。

2026年6月1日

常勤監事	加賀美 一 久	
監事	久保嶋 仁	(注) 監事久保嶋仁、渡邊和彦は信用金庫法
監事	渡邊 和 彦	第32条第5項に規定する員外監事です。

※2025年度の計算書類は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、太陽有限責任監査法人の監査を受けております。

# 地区別総代一覧

総代の任期は3年で、定数は100人以上130人以内です。当金庫では、総代選任のために当金庫の営業地区を7地区の選任区域に分け、会員数に応じて各選任区域ごとに総代定数を定めております。

なお、2026年3月31日現在の会員数は32,684人で、総代数は108人となっており、地区別の総代は、下記の皆さまに就任いただいております。

任期：2025年3月30日から  
2028年3月29日まで

2026年3月31日現在

甲府北地区 定数9名	長田 良一 中込 徹	柏 俊樹 西中山 実	数野 三郎	坂本 政彦	滝田 雅彦	丹沢 良二	寺島 司
甲府中央地区 定数10名	芦沢 俊行 清水 栄一	雨宮 俊彦 戸田 克己	飯野 正久	藤石 向山 友明 社長	岡 裕保	金井 一憲	近藤 栄一
甲府南地区 定数23名	浅川 有人 鈴木 政孝	上野 茂樹 大新工村業 長大村克基	荻野 寛二 露口 直彦	カワサキ 真示 社長 川崎	河阪 敏明	山光石油 眞一 社長 望月	清水 孝弘 松本 一雄
	望月 かおり 依田 道徳	望月 和彦 よっちゃん食品工業 社長 金井 芳朗	望月 尚	森田 涼子	矢崎 京子	山口 泰	横内 応佳
	秋山 加代子 平賀 義洋	入江 薫 深澤 哲郎	岩下 達也 藤森 正司	内田 安雄 船木 上次	小野 雅子 丸山 孝佳	小宮山 浩之 山寺 英一郎	仲山 一仁
峡北地区 定数13名	芦澤 一男 神宮 司 忍	雨宮 清 新谷 一男	池田 善一 地場 亜紀子	植野 正人 辻 真由美	大村 洋 鶴田 俊仁	佐野 康志 土橋 千昭	志村 興一 根津 寿一
	原田 孝典 矢野 潔	保坂 一仁 藤有 三 電 会長 有井	松坂 浩志	松土 雪子	三科 浩司	向山 秀男	村田 政仁
	天野 晴夫 川手 一弘	井口 和則 河村 二四夫	岩田 光史 小池 孝治	大木 嘉樹 輿水 隆司	小田切まさ江 三枝 幹弥	片山 卓見 櫻本 真由美	川口 弘之 藤サンシン精工 社長 土橋 信廣
峡東地区 定数24名	代田 一郎 藤精新 藤 浮	田邊 文子 藤フラワーセンターマツオ 社長 松尾 和子	中央物産 藤吉彦 会長 保取	寺田 真理 中澤 宏幸	中澤 宏幸 原田 哲	原田 哲 福沢 敏治	福沢 敏治
	若尾 恭一郎		古屋 守正	三宅 勝志	吉田 雄介	依田 昌樹	米山 正仁
	石澤 啓一郎	依田 英一					
峡中地区 定数29名							
峡南地区 定数2名							

(注) 法人名で記載のある総代は法人総代です。(五十音順・敬称略)

## 庶務の概要

### 1. 総代会

2025年6月25日、常磐ホテル富士の間において第107期通常総代会を開催し、下記議案が原案どおり承認可決されました。

#### 報告事項

第107期 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

#### 決議事項

第1号議案 第107期剰余金処分承認の件 第2号議案 会員除名の件 第3号議案 理事および監事の報酬額改定の件

第4号議案 理事選任の件 第5号議案 監事選任の件 第6号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件

### 2. 主たる登記事項

2025年4月2日、出資の総口数(32,107,527口)および出資総額(1,605,376,350円)の変更を登記しました。

## ネットワーク (2026年6月現在)

### 店舗一覧

	住所	TEL
① ● 本店営業部	甲府市丸の内 2丁目 33-1	055-222-3322
② ● 湯村支店	甲府市湯村 3丁目 4-34	055-253-1528
③ ● 緑町支店※1	甲府市菩提町 6-26	055-233-0148
④ ● 南支店	甲府市住吉 1丁目 12-4	055-235-1271
⑤ ● 西支店	甲府市徳行 2丁目 12-6	055-226-3024
⑥ 国母支店 (西支店内)	甲府市徳行 2丁目 12-6	055-226-3024
⑦ ● 東支店	甲府市和戸町 353-59	055-237-6831
⑧ ● 朝気支店	甲府市朝気 1丁目 1-39	055-237-3511
⑨ ● 大里支店	甲府市大里町 4180-1	055-241-3521
⑩ ● 塩山支店	甲州市塩山 山上曾 674	0553-33-3233
⑪ ● 加納岩支店	山梨市上神内川 1184	0553-22-2331
⑫ ● 韭崎支店	韭崎市本町 1-5-28	0551-22-1535
⑬ ● 長坂支店	北杜市長坂町長坂上条 2057	0551-32-3235
⑭ ● 昭和支店	中巨摩郡昭和町上河東 1324-1	055-288-0900
⑮ 田富支店	中央市山之神 1122-530 流通センター内	055-273-2611
⑯ ● 甲斐支店	甲斐市天下条 984	055-277-5831
⑰ ● 竜王南支店	甲斐市西八幡 1258-3	055-279-2171
⑱ ● 櫛形支店	南アルプス市小笠原 510-16	055-282-6311
⑲ 玉穂支店	中央市菩提 36-4	055-274-3100
⑳ ● 白根支店	南アルプス市在家塚 901-1	055-283-8339
㉑ ● 石和支店	笛吹市石和町窪中島 106-1	055-263-9393
こうしんローンコミュニティ昭和	中巨摩郡昭和町上河東 1324-1 昭和支店内	055-288-0031

※1：緑町支店は、建て替えのため一時的に朝気支店内へ移転しております。

なお、ATMは建て替え期間中も緑町支店の駐車場内にブースを設け、営業を継続しております。

### 出張所(店外ATM)一覧

北出張所
● オギノ上今井店出張所
● 国母出張所
● プラザパークス出張所
● オギノイーストモール出張所
● オギノ甲州店出張所
● オギノ山梨ショッピングセンター出張所
● イッツモア山梨店出張所
● ラザウオーク甲斐双葉出張所
● オギノ須玉店出張所
● きららシティ出張所
● 大泉出張所
● パークス敷島出張所
● 響が丘出張所
● パークス出張所
● オギノ峡西出張所
● オギノ八田店出張所
ツルハ笛吹出張所

●…ATMは日曜・祝日も稼働  
当金庫では、全てのATMが視覚障がい者対応  
となっております。

山梨信用金庫と共同設置の出張所については、  
当金庫主幹事分のみを記載しています。

●…昼休み休業 (平日 11:30 ~ 12:30)  
導入店舗

### ATMお引き出し手数料

(当金庫のキャッシュカードをご利用の場合)

平日	土曜日	日曜・祝日
終日無料		

当金庫のキャッシュカードをお持ちの皆さまは、  
当金庫のATMがいつでも無料※2※3でご利用  
いただけます。

※2：振込手数料は除きます。

※3：山梨信用金庫が管理する共同設置ATM

(・イオンモール甲府昭和  
・イトーヨーカドー甲府昭和店  
・フォレストモール甲斐竜王) は、  
無料の対象外です。

ATMの稼働時間は、店舗・店外キャッ  
シュコーナーにより異なります。  
詳しくは、窓口もしくは右記二次元コー  
ドからご確認ください。



ATM一覧



この製品は、適切に管理されたFSC® 認証林、  
再生資源およびその他の管理された供給源か  
らの原材料で作られています。